

教育に関する事務の点検 及び評価に関する報告書

令和5年度事業分

令和6年8月
六ヶ所村教育委員会

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 26 条第 1 項の規定に基づき、令和 5 年度六ヶ所村教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価の結果について報告いたします。

令和 6 年 8 月 21 日

六ヶ所村教育委員会

目 次

1	教育委員会の活動状況	
	（1）教育委員会の構成	1
	（2）会議の状況	1
	（3）その他の活動状況	2
2	教育予算の執行に関する状況	3
3	主要な事業の点検・評価	
	（1）一次評価の概要	4
	（2）二次評価の概要	4
4	有識者の意見	
	（1）六ヶ所村の教育に関する事務点検・評価委員	5
	（2）意見の聴取	5
	（3）意見の概要	5
5	総括	6
6	点検・評価事業一覧	8
7	主要な事業の概要	11
8	参考資料	
	令和5年度 社会教育施設利用実績表	29
	令和5年度 児童生徒数及び教職員数	30

1 教育委員会の活動状況

(1) 教育委員の構成（令和6年3月31日現在）

職名	氏名	任期	就任年月日
教育長	橋本 博子 <small>はしもと ひろこ</small>	令和3年9月12日～ 令和6年9月11日	平成27年9月12日
教育長職務代理者	橋本 篤哉 <small>はしもと あつや</small>	令和5年6月19日～ 令和9年6月18日	平成23年6月19日
委員	築田 信義 <small>やなだ のぶよし</small>	令和2年12月16日～ 令和6年12月15日	平成27年12月16日
委員	橋本 聖一 <small>はしもと せいいち</small>	令和3年9月12日～ 令和7年9月11日	令和3年9月12日
委員	齋藤 夢子 <small>さいとう ゆめこ</small>	令和4年7月1日～ 令和8年6月30日	令和4年7月1日

(2) 会議の状況

教育委員会の会議は、六ヶ所村教育委員会会議規則（昭和40年10月1日教育委員会規則第1号）第5条第1項により定例会と臨時会とし、定例会を毎月第3水曜日に、臨時会を必要がある場合に開会することとしている。

令和5年度は、教育長を含め5名の教育委員が、教育行政に関する施策について審議を行い、その案件の件数及び概要は以下のとおりである。

定例会	12回
臨時会	0回

定例会	開会日	案件
第1回	4月19日	議案第1号 令和5年度六ヶ所村要保護及び準要保護児童生徒援助費支給認定について 他 議案8件
第2回	5月17日	案件なし
第3回	6月20日	議案第10号 六ヶ所村の教育に関する事務点検・評価委員の委嘱について 他 議案5件
第4回	7月28日	議案第15号 六ヶ所村ふれあい笹原館の管理に関する規則を廃止する規則について 他 議案1件
第5回	8月23日	議案第17号 六ヶ所村の教育に関する事務の点検及び評価に関する報告書（令和4年度事業）について
第6回	9月20日	議案第18号 令和5年度六ヶ所村準要保護児童生徒援助費支給認定について 他 議案6件

第7回	10月18日	案件なし
第8回	11月15日	議案第25号 六ヶ所村教育奨励賞審議委員会委員の 委嘱について 他 議案21件
第9回	12月20日	議案第46号 六ヶ所村立小学校及び中学校の管理運営 に関する規則の一部を改正する規則について 他 議案 1 件
第10回	1月24日	議案第48号 六ヶ所村奨学資金貸与条例の一部を改正 する条例について 他 議案 5 件
第11回	2月21日	議案第54号 令和 5 年度六ヶ所村準要保護児童生徒援 助費支給認定について
第12回	3月21日	報告第 1 号 令和 6 年度教育委員会所管予算について 他 報告 1 件 議案第55号 六ヶ所村教職員住宅管理規程を廃止する 教育委員会訓令について 他 議案 2 件

(3) その他の活動状況

教育委員会に関わる会議、研修会、式典等に参加し、教育・スポーツ・文化の振興に努力した。

□学校訪問

7月3日及び10日の2日間で、小学校4校、中学校3校の学校訪問を実施した。

実施にあたっては、校長の学校経営方針、学校運営の重点等の説明を求め、全学年の授業参観と校内視察を行い、校長、教頭、教務主任と意見交換をして、学校の現状と課題把握を行い、共通認識を深めた。

□市町村教育委員会研究協議会出席（広島県広島市）

教育及び教育行政全般について理解を深めることを目的に、11月9日から11日に、文部科学省主催の標記研究協議会に参加した。

令和5年度の研修内容は、文部科学省から初等中等教育の動向についての説明と、各市町村教育委員会で展開されている地域の実情、特性に応じた特色ある施策についての情報、意見交換を分科会に分かれて行った。

分科会テーマは、学校における働き方改革、部活動のあり方、いじめ対策・不登校支援等、本村も課題としているテーマであり、他教育委員会の取組や経験を、意見交換を通して知見を得た。

□その他の主な事業

- ・ 4月6日 千歳平小学校落成式出席

- ・ 4月 村立小中学校入学式出席
- ・ 5月23日 上十三市町村教育委員会連絡協議会定時総会出席
- 5月26日 青森県市町村教育委員会連絡協議会定時総会出席
- 5月 村立小中学校運動会出席
- ・ 7月15日 小学生海外体験学習結団式出席
- ・ 8月19日 小学生海外体験学習報告会出席
- ・ 11月18日 六ヶ所村学校保健研究大会及び六ヶ所村連合PTA研究大会
- ・ 12月16日 中学生海外体験学習結団式出席
- ・ 1月27日 中学生海外体験学習報告会出席
- ・ 2月1日 平田オリザ氏講演会出席
- ・ 3月 村立小中学校卒業式出席

2 教育予算の執行に関する状況

六ヶ所村教育委員会は、郷土に誇りを持ち、多様性を尊重し、創造力豊かで、新しい時代を主体的に切り拓く人づくりを目指し、「夢や志の実現に向け、知・徳・体を育む学校教育」、「学びを生かし、つながりをつくり出す社会教育」、「次代へ伝える、かけがえのない文化財の保存・活用」、「活力、健康、感動を生み出すスポーツ」を小・中学校、その他の関係機関・団体との連携を図りながら推進することを教育施策の方針としている。

令和5年度の教育費について、最終予算額は17億3,642万円、決算額は16億8,508万円で、一般会計予算に占める教育費の予算割合は11.78%と、前年度の11.62%と差がない状況になった。

また、予算に対する執行率は97.04%であり、概ね計画どおりに予算を執行出来たと判断する。

なお、決算額増減を対前年度比で費目毎に見ると、教育総務費はスクールバス及び電子黒板の購入や、小中学校海外体験学習事業の再開により増額、小学校費は、令和4年度で千歳平小学校整備事業が完了したため大幅に減額、保健体育費は、村スポーツ協会補助及び村スポーツ補助、給食業務委託料の事業費が増えたことにより増額した。

(単位：千円)

費目	令和5年度		令和4年度		増減額	
	最終予算額	決算額	最終予算額	決算額	最終予算額	決算額
1 教育総務費	655,318	648,154	490,929	486,537	164,389	161,617
2 小学校費	192,728	191,085	510,119	508,634	△ 317,391	△ 317,549
3 中学校費	92,990	90,337	79,102	77,454	13,888	12,883
4 社会教育費	257,643	245,889	231,272	219,289	26,371	26,600
5 保健体育費	537,736	509,614	464,228	455,663	73,508	53,951
合計	1,736,415	1,685,079	1,775,650	1,747,577	△ 39,235	△ 62,498

3 主要な事業の点検・評価

令和5年度に教育委員会が実施した事業から、第4次六ヶ所村総合振興計画及び第4次生涯学習中期推進計画に基づき、点検・評価する事業を75事業抽出し、担当課において、妥当性・有効性・効率性の3つの指標を基に、評価基準を定め、総合的に評価（一次評価）を実施した。また、担当課による一次評価の結果を基に、教育委員が一次評価の妥当性や今後の方向性について点検・評価（二次評価）を実施した。

評価基準
A：期待通りの成果が上がっており、現状のまま継続する。
B：概ね期待通りであるが、さらに改善の余地がある。
C：早急に改善を要する。

(1) 一次評価の概要

担当課による一次評価の結果は、期待通りの成果が上がっており現状のまま継続する（A）とされた事業が70事業、概ね期待通りであるがさらに改善の余地がある（B）とされた事業が0事業、早急に改善を要する（C）とされた事業が0事業であった。

また、中止となった事業は5事業あり、いずれも新型コロナウイルス感染症拡大防止対策等により中止としたものである。

A評価	B評価	C評価	中止
70事業	0事業	0事業	5事業

(2) 二次評価の概要

担当課による一次評価の結果を基に、教育委員5名により一次評価の検証並びに二次評価を行い、修正すべき点については修正を加えた。

二次評価の結果は、一次評価と同様であり、小中学校村費負担教員配置事業や、GIGAスクール構想にある「児童生徒1人1台端末」の実現に伴う学校のICT環境整備、小中学校海外体験学習の再開と村のスポーツ及び社会教育の振興を支援する事業に対して高い評価であった。しかし、社会教育関連事業の開催は、参加者の満足度は高いものの、年々参加者の確保は困難を強いられており、事業の周知方法を工夫すべきとの意見もあった。

A評価	B評価	C評価	中止
70事業	0事業	0事業	5事業

4 有識者の意見

(1) 六ヶ所村の教育に関する事務点検・評価委員

氏名	役職
佐藤 栄作	泊中学校評議員
貝塚真登花	第一中学校評議員
橋本 正之	南小学校評議員
吉田 裕悦	第二中学校評議員

(2) 意見の聴取

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関する事務の点検及び評価に関する規則（平成21年2月23日教育委員会規則第1号）第4条第2項に基づき、教育に関し高い識見を有する者4名を教育委員会において選任、会議を開催して、75事業の評価結果に対し意見を頂いた。

会議の開催

日時 令和6年7月30日（火）18時から

場所 中央公民館 会議室

(3) 意見の概要

▶ 就学環境の整備・充実¹

No. 4²：南小学校開校10周年記念事業補助

- ・参加した。地域との交流は必要。有意義。

▶ 教育の質の向上

No. 10：小中学校村費負担教員配置事業

- ・児童生徒の理解度は同じでないため必要な事業。
- ・事業評価の深堀を期待。

No. 12：小中学校検定受験費補助事業

- ・補助を受けている児童生徒の取組姿勢はどうか。

▶ 特別支援教育の充実

No. 25：学校教育支援員配置事業

- ・支援を必要とする子供、家庭の数は増加傾向にあるため、支援員の配置は今後必要不可欠になると思う。
- ・教員の負担軽減に繋がっている。

¹ 第4次六ヶ所村総合振興計画における施策名

² 「(別添資料) 主な事業の概要」中、事業番号

▶ 高等教育就学の充実

No. 27：六ヶ所高校通学バス運行委託事業

- ・通学以外に利用できる工夫が必要。18歳以下が交通手段に使える仕組みを検討して欲しい。

▶ 青少年の健全育成推進

No. 33：生徒指導推進事業

- ・児童生徒のトラブル未然防止に繋がる事業だと期待している。

▶ 小・中学生海外体験学習事業

- ・申込者（やる気のある児童生徒）は、全員参加できれば良い。

▶ 学校給食の充実

- ・児童生徒にとって栄養のバランスは重要。しかし、残食が多ければ意味がないと思うので、児童生徒の意見を聞いているか知りたい。

▶ 多種多様な学習機会の充実

共 通：

- ・生涯教育として重要。内容を熟慮し実施して欲しい。

No. 67：サークル活動支援事業／No. 72：公民館講座開講事業

- ・居住地に関係なく参加ができることをPRした方が良い。

▶ 青少年の体験活動の充実

No. 45：ジュニアリーダー研修会開催事業

- ・小中高の混合グループを作って、体験型の事業にするのはどうか。世代間交流の場は必要。

No. 46：少年少女発明クラブ活動事業

- ・女性スタッフがいて欲しい。

No. 62：令和6年六ヶ所村はたちを祝う会

- ・式典のみでも良いのではないか。講演会の必要性の見直しに期待。

▶ 家庭教育支援の充実

- ・保護者の関心を引く工夫をしてくれることに期待。

5 総括

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、令和5年度の本村の教育行政に関する事務の管理及び執行の状況について報告する。

7月30日（火）開催の点検・評価会議では、点検・評価委員から概ね良い評価を頂いたが、令和5年度に実施した事業に対する意見の他に、点検・評価会議の在り方についても貴重な意見を頂き、真摯に受け止めた。主な内容は、以下のとおり。

□評価基準や評価方法の見直し・検討

- ・現在、3段階評価を行っているが、基準に疑問があるため見直しを提案

する。また、数値化した評価を求める。

□点検・評価をするための材料の充実

- ・学校及び行政からの情報提供を増やすべき。
- ・毎年度委員に変更が生じるのであれば、点検・評価委員の職務内容を分かりやすく説明する必要がある。

□やる気のある児童生徒、団体への支援

- ・明確な条件を打ち出して、多く支援しても良いのでは。

頂いた意見は、教育委員会事業の質を向上させるために反映させ、児童生徒の学びの場、住民の生涯学習とスポーツ活動の場を保障するため、関係機関・団体との連携を図りながら、次年度以降の事業実施に取り組みたい。

(参考) 地方教育行政の組織及び運営に関する法律 (抜粋)

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第四項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

点検・評価事業一覧

番号	施策名	事業名	評価	担当課	備考
1	就学環境の整備・充実	児童生徒健康診断・就学時健康診断・教職員健康診断・学校教職員ストレスチェック事業	A	学務課	
2	就学環境の整備・充実	スクールバス運行委託事業	A	学務課	
3	就学環境の整備・充実	公用車購入事業	A	学務課	新規
4	就学環境の整備・充実	南小学校開校10周年記念事業補助	A	学務課	新規
5	就学環境の整備・充実	小中学校入学祝金	A	学務課	
6	就学環境の整備・充実	電子黒板購入事業	A	学務課	新規
7	就学環境の整備・充実	学校保健会事業	A	学務課	
8	就学環境の整備・充実	小中学校施設改修事業	A	学務課	
9	就学環境の整備・充実	要保護及び準要保護児童生徒援助事業	A	学務課	
10	教育の質の向上	小中学校村費負担教員配置事業	A	学務課	
11	教育の質の向上	学校評議員配置事業	A	学務課	
12	教育の質の向上	小中学校検定受検費補助事業	A	学務課	
13	教育の質の向上	各種検定試験運営事業	A	学務課	
14	教育の質の向上	各種検査事業	A	学務課	
15	教育の質の向上	村営学習塾運営委託事業	A	学務課	
16	教育の質の向上	学力到達調査及び学習意識調査業務委託事業	A	学務課	
17	教育の質の向上	タブレット端末活用支援業務委託事業	A	学務課	
18	教育の質の向上	環境・エネルギー教育推進事業	A	学務課	
19	教育の質の向上	民間学習塾助成事業	A	学務課	
20	教育の質の向上	学校教育振興会事業	A	学務課	
21	教育の質の向上	「六ヶ所村夢をはぐくむ教育」推進事業	A	学務課	
22	教職員等の住環境の整備・充実	泊中学校教員住宅建築工事	A	学務課	新規
23	教職員等の住環境の整備・充実	千歳平小学校教員住宅建築工事	A	学務課	新規
24	教職員等の住環境の整備・充実	各校教員住宅修繕及び工事	A	学務課	
25	特別支援教育の充実	学校教育支援員配置事業	A	学務課	
26	特別支援教育の充実	特別支援教育就学奨励事業	A	学務課	
27	高等教育就学の充実	六ヶ所高校通学バス運行委託事業	A	学務課	
28	高等教育就学の充実	六ヶ所高校活性化対策協議会補助	A	学務課	
29	高等教育就学の充実	高等学校生徒通学費等補助	A	学務課	
30	高等教育就学の充実	奨学資金貸付事業	A	学務課	
31	高等教育就学の充実	室蘭工業大学交流事業	A	学務課	
32	青少年の健全育成推進	教育相談員配置事業	A	学務課	
33	青少年の健全育成推進	生徒指導推進事業	A	学務課	
34	小・中学生海外体験学習事業	海外体験学習事業	A	学務課	

番号	施策名	事業名	評価	担当課	備考
35	外国語教育の推進	外国語指導業務委託事業	A	学務課	
36	東北大学キャンパス体験事業	東北大学小学校出前授業・東北大学キャンパスツアー	A	学務課	
37	学校給食の充実	学校給食センター管理業務	A	学校給食センター	
38	学校給食の充実	バイキング給食事業	-	学校給食センター	事業中止
39	学校給食の充実	学校給食センター運営委員会	A	学校給食センター	
40	多種多様な学習機会の充実	家庭教育(乳幼児)学級開催事業	-	社会教育課	事業廃止
41	多種多様な学習機会の充実	小中学校家庭教育学級(地域連携学習)開催事業	-	社会教育課	事業廃止
42	多種多様な学習機会の充実	ことぶき教室開催事業	-	社会教育課	事業中止
43	多種多様な学習機会の充実	リフレッシュセミナー開催事業	A	社会教育課	
44	各種団体等との連携強化	社会教育団体等補助金交付事業	A	社会教育課	
45	青少年の体験活動の充実	ジュニアリーダー研修会開催事業	-	社会教育課	事業中止
46	青少年の体験活動の充実	少年少女発明クラブ活動事業	A	社会教育課	
47	スポーツをする機会の充実	スポーツ大会開催事業	A	社会教育課	
48	スポーツをする機会の充実	陸上競技場写真判定装置更新	A	社会教育課	新規
49	各種団体・個人支援	県民駅伝競走大会事業	A	社会教育課	
50	各種団体・個人支援	全国大会等参加競技団体支援事業(スポーツ補助金)	A	社会教育課	
51	各種団体・個人支援	社会体育団体補助金交付事業(六ヶ所村スポーツ協会補助金)	A	社会教育課	
52	住民のニーズに合わせた施設の運営	大石総合運動公園及び総合体育館管理運営事業	A	社会教育課	
53	住民のニーズに合わせた施設の運営	千歳平地区体育館及び屋内グラウンド管理運営事業	A	社会教育課	
54	住民のニーズに合わせた施設の運営	屋内温水プール管理運営事業	A	社会教育課	
55	住民のニーズに合わせた施設の運営	郷土館管理運営事業	A	社会教育課	
56	住民のニーズに合わせた施設の運営	図書館管理運営事業	A	社会教育課	
57	文化活動の拡充	生涯学習イベントきらきらライフフェスティバル開催事業	A	社会教育課	
58	各芸能団体等の支援・人材育成	民俗芸能団体補助金	A	社会教育課	
59	多種多様な学習機会の充実	家庭教育学級 家庭の教育力向上講座	A	社会教育課	
60	家庭教育支援の充実	家庭教育学級 わくわく親子体験講座	A	社会教育課	
61	地域課題解決に向けた地域活動への住民参加促進	分館運営委託事業	A	中央公民館	
62	青少年の体験活動の充実	令和6年六ヶ所村はたちを祝う会	A	中央公民館	
63	多種多様な学習機会の充実	中央公民館講座開設事業	A	中央公民館	
64	学習成果の活用・世代間交流の推進	村民文化祭開催事業	A	中央公民館	
65	学習成果の活用・世代間交流の推進	民俗芸能発表会開催事業	A	中央公民館	
66	多種多様な学習機会の充実	成人講座開講事業	A	泊地区ふれあいセンター	
67	多種多様な学習機会の充実	サークル活動支援事業	A	泊地区ふれあいセンター	
68	学習成果の活用・世代間交流の推進	泊地区ふれあいセンター祭開催事業	A	泊地区ふれあいセンター	
69	地域課題解決に向けた地域活動への住民参加促進	花いっぱい運動	A	泊地区ふれあいセンター	

番号	施策名	事業名	評価	担当課	備考
70	住民のニーズに合わせた施設の運営	貸館事業	A	泊地区ふれあいセンター	
71	住民のニーズに合わせた施設の運営	泊地区ふれあいセンター浴場施設管理運営事業	A	泊地区ふれあいセンター	
72	多種多様な学習機会の充実	公民館講座開講事業	A	千歳平地区公民館	
73	多種多様な学習機会の充実	ミニ講演会事業	A	千歳平地区公民館	
74	スポーツをする機会の充実	健康づくり事業	A	千歳平地区公民館	
75	文化活動の拡充	広報活動事業	A	千歳平地区公民館	

主要な事業の概要

施策名	就学環境の整備・充実	No.1	学務課
事業名	児童生徒健康診断・就学時健康診断・教職員健康診断・学校教職員ストレスチェック事業		
概要	<p>学校保健安全法に基づき、就学時の健康診断、児童生徒の健康診断、学校の職員の健康診断を実施する。 労働安全衛生法に基づき、学校の職員の心理的な負担の程度を把握するための検査を実施する。</p> <p>[検査項目／実施時期]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就学時の健康診断 内科、歯科、眼科、耳鼻科／11月 ・児童生徒の健康診断 内科、歯科、眼科、耳鼻科、尿、心電図、貧血、ピロリ菌／6月30日まで ・学校の職員の健康診断 成人検査／8月 ・学校の職員のストレスチェック 8月 		
令和5年度決算額	3,266 千円		
評価	A		
	健康診断の結果に基づき、児童生徒にあつては疾病の予防処置又は治療を指示し、職員にあつては治療を指示し、及び勤務を軽減する等の措置をとって、健康の保持増進を図ることができた。		

施策名	就学環境の整備・充実	No.2	学務課
事業名	スクールバス運行委託事業		
概要	<p>小中学校の統廃合による児童生徒の通学の利便向上を目的に、スクールバスを運行する。</p> <p>[運行台数]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾駈小学校、第一中学校区…3台 ・南小学校区…2台 ・千歳平小学校区…2台 ・第二中学校区…4台 		
令和5年度決算額	85,936 千円		
評価	A		
	学校からの運行時間及び運行経路に基づいて計画どおりに運行し、児童生徒の登下校時の安全確保に寄与することができた。 また、校外学習や中体連などの学校行事等の送迎を、登下校に支障のない範囲で対応し、学校教育の充実に寄与することができた。		

施策名	就学環境の整備・充実	No.3	学務課
事業名	公用車購入事業 新規		
概要	<p>尾駈小学校、第一中学校区のスクールバス3台のうち、平成17年度に購入した1台が、令和4年度に車両下回りの腐食により走行不可となったため、1台購入する。(購入までの期間は、車両をリースした。)</p> <p>[規模] ・マイクロバス(29人乗り)…1台</p>		
令和5年度決算額	10,230 千円		
評価	A		
	工程どおり終了し、戸鎖、室ノ久保地区の児童生徒が安心して通学することが出来る。		

施策名	就学環境の整備・充実	No.4	学務課
事業名	南小学校開校10周年記念事業補助 新規		
概要	<p>開校から10年の節目にあたり開催される南小学校主催の記念事業に対し、補助するものである。</p> <p>[事業内容] ・子ども神楽祝舞 ・全校演劇 ・全校合唱 ・記念誌作成</p>		
令和5年度決算額	1,000 千円		
評価	A		
	教員支援の下で児童が主導となり、地域の方々と交流しながら、令和5年12月2日に10周年記念式典を挙行することが出来た。		

施策名	就学環境の整備・充実	No.5	学務課
事業名	小中学校入学祝金		
概要	<p>小中学校並びに特別支援学校に入学する児童生徒の保護者に、入学祝金を支給することで子育てにかかる家計負担を軽減し、村への定住促進及び少子化対策を図る。</p> <p>[入学者数] 小学校…62人 中学校…70人 特別支援学校…2人 [支給金額] 50,000円/1人</p>		
令和5年度決算額	6,700 千円		
評価	A		
	保護者の新入学における経済的負担の軽減、定住促進と少子化対策を図ることが出来た。		

施策名	就学環境の整備・充実	No.6	学務課
事業名	電子黒板購入事業 新規		
概要	<p>児童生徒の学習意欲・学力向上及び未来へ向けて新しい知識・情報活用能力を育むことを目的に、普通教室及び特別支援教室、特別教室へ電子黒板を整備する。</p> <p>[整備内容] ・特別支援教室(65型)…15台 ・特別教室(75型)…24台 ※普通教室は令和6年度に更新 ※特別教室とは、理科室、図工室(美術室)、音楽室、家庭科室</p>		
令和5年度決算額	33,495 千円		
評価	A		
	文部科学省が示す「平成30年度以降の学校におけるICT環境の整備方針」で目標とされている水準(常設大型提示装置100%整備)を実現するとともに、児童生徒が自身の考えを電子黒板に投影することで説明力、発表力、理解力等の定着が期待できる。		

施策名	就学環境の整備・充実	No.7	学務課
事業名	学校保健会事業		
概要	<p>六ヶ所村学校保健会(米田喜與志会長)が、学校保健の研究並びに普及発展を図るため、関係者が協力し学校保健の向上に資することを目的に行う事業に対し、補助金を交付する。</p> <p>[活動内容] ・総会…6月15日 ・歯・口の健康児童・生徒審査会…7月5日、12日 ・養護教諭及び保健主事合同研修会…8月3日 ・保健思想普及標語審査会…11月2日 ・六ヶ所村学校保健研究大会並びに六ヶ所村連合PTA研究大会…11月18日 ・保健会紀要作成</p>		
令和5年度決算額	490 千円		
評価	A		
	六ヶ所村連合PTAと合同で開催した研究大会で、歯・口の健康児童・生徒を3人表彰、また会場に保健思想普及標語を掲示して学校保健の向上に資することが出来た。		

施策名	就学環境の整備・充実	No.8	学務課
事業名	小中学校施設改修事業		
概要	<p>学校施設を健全な状態で維持するため、必要な修繕及び工事をを行い、児童生徒の安全を確保する。</p> <p>[修繕] ・小学校…千歳平小学校玄関タイル修繕他 計16件 1,856千円 ・中学校…第二中学校体育館玄関床等修繕他 計20件 1,435千円 [工事請負] ・小学校…尾駈小学校フェンス改修工事他 計10件 18,912千円 ・中学校…第一中学校屋内運動場玄関屋根補修工事他 計8件 12,668千円</p>		
令和5年度決算額	34,871 千円		
評価	A		
	学校の健全化を図り、児童生徒が安心安全に学習できる環境を整備することが出来た。		

施策名	就学環境の整備・充実	No.9	学務課
事業名	要保護及び準要保護児童生徒就学援助事業		
概要	<p>経済的な理由により就学が困難と認められる児童生徒の保護者に対し、必要な経済的援助を行う。</p> <p>[支給費目] 学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、卒業アルバム代など [認定者数] 小学校…41人 中学校…30人 [支給金額] 小学校…1,208千円 中学校…2,571千円</p>		
令和5年度決算額	3,779 千円		
評価	A 就学における保護者の経済的負担の軽減が図られ、義務教育の円滑な実施に資することができた。		

施策名	教育の質の向上	No.10	学務課
事業名	小中学校村費負担教員配置事業		
概要	<p>当教育委員会が推進する「学力の向上」施策の実施のため、小中学校に村費負担教員を配置する。</p> <p>[配置校/人数] ・泊小学校/1人 ・尾駁小学校/2人 ・南小学校/1人 ・千歳平小学校/1人 ・泊中学校/1人 ・第一中学校/1人 ・第二中学校/1人</p>		
令和5年度決算額	50,628 千円		
評価	A 校長の学校経営方針の実現に向け、個々が県総合学校教育センター主催の研修講座等に参加するなど自己研鑽を継続した。これらが、きめ細かな個別指導や専科指導に繋がっており、児童生徒自ら学習に取り組む態度が養われ、学力向上の一助になった。		

施策名	教育の質の向上	No.11	学務課
事業名	学校評議員配置事業		
概要	<p>開かれた学校づくりのため、学校の教育目標、教育方針、教育活動の充実、地域の連携、学校運営に関し、学校長が意見を求めるために学校評議員を配置する。</p> <p>[配置人数] 小学校…15人 中学校…11人</p>		
令和5年度決算額	336 千円		
評価	A 校長の学校経営方針が妥当であるか、またそれに基づく教育活動が適正に行われているか、地域住民である評議員に意見を求め、各校において組織的に評価改善を行った。これにより、地域の特色を生かした教育活動が展開されることとなり、教育の質向上へつながった。		

施策名	教育の質の向上	No.12	学務課
事業名	小中学校検定受験費補助事業		
概要	<p>児童生徒の学習意欲の向上及び保護者の経済的負担の軽減を図るため、各種検定受験料を補助する。(児童生徒1人あたり、年度内に受験した検定のうち、最も高い受験料の額を上限に年1回補助)</p> <p>[補助人数] 小学校…78人 中学校…80人</p>		
令和5年度決算額	469 千円		
評価	A 児童生徒の学習意欲喚起のため、小中学校では各種検定の積極的な受検を促しており、教育委員会は受験料の一部を補助している。これにより、児童生徒は家庭の経済的負担を気にすることなく受検することができ、学力向上の一助となった。		

施策名	教育の質の向上	No.13	学務課
事業名	各種検定試験運営事業		
概要	児童生徒の基礎学力の育成、学習習慣の確立及び学習意欲の向上を図るために、漢字検定、英語検定、算数(数学)検定を年2回実施する。(全学年対象) [受験人数] ・漢字検定…121人 ・英語検定…56人 ・算数(数学)検定…51人		
令和5年度決算額	1,194 千円		
評価	A		
	村内1会場で各種検定を実施することにより、村内児童生徒の検定機会に差が生じていない。また、他の学校の児童生徒と合同で検定を受けることが、高校受験に向けた経験の場にもなっており、村内全域の児童生徒の学習意欲の喚起につながっている。		

施策名	教育の質の向上	No.14	学務課
事業名	各種検査事業		
概要	児童生徒の学力実態や課題、生活様態との関連等について調査し、調査結果を分析したデータに基づき、各学校が指導内容や指導方法の工夫または改善を行う。 [実施した検査] ・小学校標準学力検査(1・2年生2教科)(3・4年生4教科)(5・6年生5教科) ・たのしい学校生活を送るためのアンケート(小) ・中学校全国標準学力検査(5教科) ・よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート(中) ・学年別進路適正調査(中) ・中学校道徳性アセスメント ・小中知能検査サポート		
令和5年度決算額	1,615 千円		
評価	A		
	日常の大半を過ごすこととなる学級生活の向上は、学力の向上へ欠かせないものであり、学校生活アンケート等により行った分析を生かして学級経営にあたっている。また、各種学力検査等では、具体的に児童生徒個々の学力傾向を分析し、個に応じた指導を充実させることで学力向上を図っている。		

施策名	教育の質の向上	No.15	学務課
事業名	村営学習塾運営委託事業		
概要	児童生徒の学習意欲の高揚、家庭学習習慣の確立、基礎学力の向上を図るため村内4地区に村営学習塾を開設する。(泊地区・尾駸地区・倉内地区・千歳平地区) [受講生徒数] ・小学5年生(国算)…14人 ・小学6年生(国算)…26人 ・中学1年生(英数)…6人 ・中学2年生(英数)…22人 ・中学3年生(5教科)…25人		
令和5年度決算額	16,405 千円		
評価	A		
	村内4地区で村営学習塾を開設することにより、村内児童生徒の学習機会均等が実現している。これにより児童生徒の学習意欲が高まるとともに、学習習慣が定着し基礎学力向上の一助となっている。		

施策名	教育の質の向上	No.16	学務課
事業名	学力到達度調査及び学習意識調査業務委託事業		
概要	児童生徒の学力実態、各校の個別課題を的確に把握するための調査を行い、結果を分析して、教育課程の編成・実施に係る具体的な指導や教員の人事配置などの村教育施策に反映させることで「確かな学力」の定着を図る。		
令和5年度決算額	995 千円		
評価	A		
	年度初めに行った調査結果を基に、指導グループによる学校訪問での指導助言を行うことにより、学力向上に向けた授業改善を図っている。年度途中には次年度の教育課程編成が実態に即して行われるよう指導を行うとともに、教員配置の際の参考とすることで、学力向上の一助となっている。		

施策名	教育の質の向上	No.17	学務課
事業名	タブレット端末活用支援業務委託事業		
概要	GIGAスクール構想にある、児童生徒1人1台端末の実現(タブレット端末の導入)に伴い、児童生徒と教員が積極的かつ効果的に端末を活用出来るよう、教育現場にICT支援員を配置する。 [配置人数] ・ICT支援員…3人(村内全域)		
令和5年度決算額	12,650 千円		
評価	A		
	教員のICT活用指導力が向上し、デジタルならではの学びの充実と日常的にICTを活用できる体制を継続することが出来た。また、児童生徒に対しての情報モラルの指導も実現している。		

施策名	教育の質の向上	No.18	学務課
事業名	環境・エネルギー教育推進事業費補助金		
概要	六ヶ所村環境・エネルギー教育推進運営委員会が、環境とエネルギーに関する教育活動の展開を推進すること目的に行う、教材・教具の作成又は購入事業、エネルギー関連施設見学会事業等に対し補助する。		
令和5年度決算額	705 千円		
評価	A		
	各小中学校において、エネルギー関連施設の見学や学習教材による継続的な体験学習を通して、環境保全に関する諸問題や、エネルギーと自分たちとの生活のかかわりについて、考えを深めさせている。これにより、令和5年度青森県学習状況調査の理科、物質・エネルギーに関する問題では、特に思考力・判断力・表現力を評価する問題で通過率が高くなっている。		

施策名	教育の質の向上	No.19	学務課
事業名	民間学習塾助成事業		
概要	村営学習塾の入塾対象になっていない小学1年生から4年生を対象に、1教科あたりに係る月額受講料の2/3となる額(上限5,000円)を2教科まで助成する。(村外の塾に入塾している児童も対象。) ・補助人数…52人		
令和5年度決算額	4,637 千円		
評価	A		
	村営学習塾以外の学習機会を求めている児童生徒に対し助成を行うことで、児童生徒の多様な興味関心に応じた教育の機会を提供することにつながっている。これにより児童生徒個々の学習意欲が持続し、学習習慣の確立につながっている。		

施策名	教育の質の向上	No.20	学務課
事業名	学校教育振興会事業		
概要	<p>学校教育、小中高連携教育の振興を図ることを目的に実施する、学校教育振興計画の策定、児童生徒の学芸行事、体育行事、小中高連携の推進に係る事業について補助する。</p> <p>[活動内容] ・学芸委員会費…459千円 ・体育委員会費…4,496千円 ・事務局費…1,301千円</p>		
令和5年度決算額	6,256 千円		
評価	A		
	令和5年7月5日に小学校陸上競技記録会、令和5年8月25日中学校英語弁論大会を実施した他、アンサンブルコンテスト、中体連や各種大会に係る輸送費等を補助し、小中学校等の教育振興を図ることが出来た。		

施策名	教育の質の向上	No.21	学務課
事業名	「六ヶ所村夢をはぐくむ教育」推進事業		
概要	<p>知・徳・体の調和の取れた人間性豊かな児童生徒を育成するため、小中学校が実施する「夢をはぐくむ教育」推進事業に対し補助する。</p>		
令和5年度決算額	3,592 千円		
評価	A		
	郷土について調べ、PRするための方策を考える、職場見学学習から仕事の意義を知る、芸術鑑賞会に参加する等、学校毎に創意工夫を凝らした事業が実施され、児童生徒に豊かな心を育む契機を与えた。		

施策名	教職員等の住環境の整備・充実	No.22	学務課
事業名	泊中学校教員住宅建築工事 新規		
概要	<p>泊中学校に、教職員(管理職)が定住できる良好な環境を整備するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泊中学校教員住宅新築工事施工監理業務委託 1,276千円 ・泊中学校教職員住宅建築工事(2棟) 55,704千円 		
令和5年度決算額	56,980 千円		
評価	A		
	令和4年度に実施設計を行い、工程どおりに事業を終了した。なお、令和5年度末に教員が入居を終えている。		

施策名	教職員等の住環境の整備・充実	No.23	学務課
事業名	千歳平小学校教員住宅建築工事 新規		
概要	<p>千歳平小学校に、教職員(管理職)が定住できる良好な環境を整備するものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・千歳平小学校教員住宅新築工事施工監理業務委託 1,320千円 ・千歳平小学校教職員住宅建築工事(2棟) 60,159千円 ・千歳平小学校教職員住宅通路等設置工事 3,553千円 		
令和5年度決算額	65,032 千円		
評価	A		
	令和4年度に実施設計を行い、工程どおりに事業を終了した。なお、令和5年度末に教員が入居を終えている。		

施策名	教職員等の住環境の整備・充実	No.24	学務課
事業名	各校教員住宅修繕及び工事		
概要	<p>教員住宅を適正に維持管理するために必要な修繕・工事を行い、教職員が定住できる良好な環境を整備するものである。</p> <p>・尾駈小学校教員住宅6号建具修繕他 計20件 997千円 ・教員住宅(尾駈小5号、第一中6号)害虫駆除業務委託他 計3件 481千円</p>		
令和5年度決算額	1,478 千円		
評価	A		
評価	教員住宅の健全化が図られ、教職員の生活環境の改善に寄与した。		

施策名	特別支援教育の充実	No.25	学務課
事業名	学校教育支援員配置事業		
概要	<p>広汎性発達障害、学習障害などの発達障害がある児童生徒や、落ち着きがなく、言動が荒い、教室から飛び出すなど学習指導に著しく支障がある児童生徒に対し、必要な支援を行うため、学校教育支援員を配置する。</p> <p>[配置校/人数] ・泊小学校/2人 ・尾駈小学校/4人 ・南小学校/3人 ・千歳平小学校/1人 ・泊中学校/1人 ・第二中学校/1人</p>		
令和5年度決算額	28,574 千円		
評価	A		
評価	<p>学校長から、技能教科の授業や学校行事を、通常学級の児童生徒と心身安定して学習することが出来た、学習状況に応じた細やかな支援が学習意欲の向上に繋がったなどの意見を確認しており、必要な支援が手厚く行われている。</p>		

施策名	特別支援教育の充実	No.26	学務課
事業名	特別支援教育就学奨励事業		
概要	<p>特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対して、必要な経済的援助を行う。</p> <p>[支給費目] 学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費代など [認定者数] 小学校…13人 中学校…3人 [支給金額] 小学校…152千円 中学校…64千円</p>		
令和5年度決算額	216 千円		
評価	A		
評価	保護者の経済的負担軽減が図られ、特別な支援を必要とする児童生徒の学びの場を保障することが出来た。		

施策名	高等教育就学の充実	No.27	学務課
事業名	六ヶ所高校通学バス運行委託事業		
概要	<p>六ヶ所高校の生徒の通学手段の確保と、地域住民の交通の利便向上を目的に通学バスと村内巡回バス(スワニー号)を運行する。</p> <p>①通学バス [利用生徒数] 1年生…27人 2年生…37人 3年生…35人 [運行数] 5台 ②行事バス(学年始末、高総体等)…8件 ③スワニー号 [利用者数] 632人 [運行数] 3台/5月～11月の土曜日</p>		
令和5年度決算額	102,899 千円		
評価	A		
評価	保護者の通学に係る経済的負担の軽減及び通学条件の緩和が図られた。また、通学バスに利用しない土曜日は巡回バスとして運行させており、地域住民の交通手段の一つとして役立っているが、利用者が少ない。		

施策名	高等教育就学の充実	No.28	学務課
事業名	六ヶ所高校活性化対策協議会補助		
概要	<p>六ヶ所高校の活性化と人材育成のための事業に係る経費について補助する。</p> <p>[実施事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタディサプリ年間利用料…112人分(全学年) ・企業・大学等見学会の実施…令和5年11月14日(1、2年生) ・東北地方大学見学会の実施…令和5年12月6日(1年生) ・公務員試験対策講座の実施…令和6年3月9～10日(公務員就職希望者) ・小論文研修会の実施…令和5年11月14日(3年生希望者)、12月25～27日(1、2年生希望者) ・部活動活性化のための講習会…令和6年1月11日(全学年希望者) ・部活動遠征に係る交通費の補助 		
令和5年度決算額	2,452 千円		
評価	A 通年で多様な事業を計画・実施し、生徒の進路選択の幅を広げ、進学に対する意欲の高揚、部活動の活性化に寄与することが出来た。		

施策名	高等教育就学の充実	No.29	学務課
事業名	高等学校生徒通学費等補助		
概要	<p>他市町村の高等学校(六ヶ所高校・定時制及び通信制の高校を除く。)に通学(下宿)する生徒の交通費を補助する。</p> <p>[利用生徒数]120人</p>		
令和5年度決算額	9,982 千円		
評価	A 保護者の通学費(下宿を含む。)の経済的負担軽減に寄与し、生徒の通学条件の緩和と高校教育を受ける機会を確保することが出来た。		

施策名	高等教育就学の充実	No.30	学務課
事業名	奨学資金貸付事業		
概要	<p>就学意欲を持つ生徒であるにもかかわらず、経済的な理由により就学が困難な者に対して貸付する。</p> <p>[貸与人数] ・新規 大学生…7人 短期大学…1人 専門学校…3人 ・継続 大学生…21人 専門学校…1人</p>		
令和5年度決算額	27,630 千円		
評価	A 経済的な理由により、大学等への就学が困難であった者の進学率向上に寄与している。		

施策名	高等教育就学の充実	No.31	学務課
事業名	室蘭工業大学交流事業		
概要	<p>国立大学法人室蘭工業大学の清水一道教授による「ものづくり」の授業を通して、科学に対する興味・関心を引き起こし、未来の国際科学技術都市確率に向けての人材・基盤づくりを図る。また、キャリア教育の一環として、大学生とのコミュニケーションから将来の進路選択の一助とする。</p> <p>[実施事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出前授業(大学→六ヶ所高校)…令和5年5月30日(1年生33人) 講義:『ものづくり技術と材料の歴史』及び鋳造体験 ・室蘭工業大学オープンキャンパス体験(六ヶ所高校→大学)…令和5年8月5日～6日(生徒4人) 		
令和5年度決算額	2,052 千円		
評価	A 出前授業では、清水教授のから工学のみならず、高校生活において意識すべきことや何事も諦めず挑戦する気持ちを持つことの大切さなどが講義された。また、オープンキャンパスに参加した4人は、大学の特色や様々な研究内容に触れ、科学に興味・関心を持った様子が伺えた。実施した2事業とも、参加者に対し、進路を考える機会を与える事が出来た。		

施策名	生徒指導推進	No.32	学務課
事業名	教育相談員配置事業		
概要	<p>教育相談員による電話・来室相談や学校・家庭訪問等を行い、幼児、小中学生の生育、不登校、進学就学等の支援、指導の充実を図る。</p> <p>[事業実績] ・教育相談員…4人 ・相談件数…95件(訪問含む)</p>		
令和5年度決算額	11,847 千円		
評価	A		
	情報を密に共有しながら、就学指導や教育相談において親身に問題解決に取り組む、児童生徒や保護者、教員の心配や不安を軽減することが出来た。		

施策名	生徒指導推進	No.33	学務課
事業名	生徒指導推進事業		
概要	<p>教育委員会、六ヶ所村連合PTA、野辺地警察署、少年補導協力員等の各関係機関と、各学校の生徒指導担当者、村教育相談員が連携し、児童生徒の健全育成と非行の未然防止を図る。</p> <p>[事業実績]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・六ヶ所村生徒指導推進協議会の開催…4回(学期毎の児童生徒の情報交換等) ・「いじめ防止啓発ポスター」の作成 ・生徒指導に係る会員研修会…令和5年11月21日 		
令和5年度決算額	284 千円		
評価	A		
	近年、児童生徒の非行は皆無である反面、インターネットやSNSトラブルが増えており、潜在的なトラブルの把握と、情報モラル指導の重要性を課題に取り組むことが出来た。		

施策名	小・中学生海外体験学習事業	No.34	学務課
事業名	海外体験学習事業		
概要	<p>21世紀を担う人材育成をテーマに、国際化時代に活躍できる若い人材を育成するため、小学6年生をオーストラリアへ、中学2年生をアメリカ合衆国へ派遣し、ホームステイ等による体験学習を行う。</p> <p>[参加者数/実施時期] ・小学生…15人/7月 ・中学生…23人(六ヶ所村19人、横浜町4人)/12月</p>		
令和5年度決算額	41,510 千円		
評価	A		
	小学生、中学生とも計画どおり実施することが出来た。いずれも事前研修等での活動を通して英語力の向上と集団行動の取り方で成長が見られた。次年度は、表現力を養う研修を充実させたい。		

施策名	外国語教育の推進	No.35	学務課
事業名	外国語指導業務委託事業		
概要	<p>児童生徒の国際的視野を養うため、外国語指導助手(ALT)を5名招致し、幼児期からの外国語指導の充実を図る。</p> <p>・こども園…4園 ・小学校…4校 ・中学校…3校</p>		
令和5年度決算額	28,268 千円		
評価	A		
	ALTが常勤していることから、児童生徒は授業以外でも英語でコミュニケーションをとる機会があり、早期の英語基礎力向上の一助となっている。		

施策名	東北大学キャンパス体験事業	No.36	学務課
事業名	東北大学小学校出前授業・東北大学キャンパスツアー		
概要	<p>普段学んでいる基礎教科の内容が、科学技術にどのように活かされているかを知るとともに、児童生徒に大学教育の一端に触れる機会を提供し、奨励の進路選択の一助とする。</p> <p>[実施事業]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校出前授業…令和5年7月12日(小学校4校 6年生74人) ・キャンパスツアー…令和5年7月26日～28日(中学校3校 2年生6人) <p>※キャンパスツアーは、政策推進課の事業である。</p>		
令和5年度決算額	221 千円(出前授業のみ)		
評価	<p>A</p> <p>藤原充啓助教を講師に、オンラインハイブリット型授業により、手回し発電機を使って電気のしくみを学習した。クイズ形式で授業を進めるなど理解を深めるための工夫を凝らしたことで、児童の反応が良く、東北大学生と有意義な学習時間を持つことが出来た。</p>		

施策名	学校給食の充実	No.37	学校給食センター
事業名	学校給食センター管理業務		
概要	<p>村内児童・生徒・教職員等への栄養バランスのとれた安心安全な給食の提供及び家庭における食生活改善に資するための献立表の配布並びに栄養教諭による学校訪問の実施</p>		
令和5年度決算額	178,200 千円		
評価	<p>A</p> <p>食育の一貫として、食材に六ヶ所産の米や野菜、特産物を使用した。また、給食の感想を栄養教諭による学校訪問の時間で、児童生徒と直接対話で確認し、栄養バランスを意識しつつ意見を献立に反映させて給食の提供が出来た。</p>		

施策名	学校給食の充実	No.38	学校給食センター
事業名	バイキング給食事業 中止		
概要	<p>児童・生徒一人一人が、自分で献立の中から栄養バランス、自分にあつた量等を考え、楽しく食べながらマナーの基本を学ぶことを目的として、村内小・中学校においてバイキング給食を、年4回開催</p>		
令和5年度決算額	0 千円		
評価	<p>-</p> <p>各学校との日程調整が合わず、見送りとしたため。</p>		

施策名	学校給食の充実	No.39	学校給食センター
事業名	学校給食センター運営委員会		
概要	<p>学校給食センター運営を適正かつ円滑に行なうため運営委員会を年2回開催</p>		
令和5年度決算額	34 千円		
評価	<p>A</p> <p>運営委員会に対し、当年度の運営概要、事業報告、次年度の事業計画、当初予算について報告し、令和6年度の給食費単価についての説明および了承を得た。</p>		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.40	社会教育課
事業名	家庭教育(乳幼児)学級開催事業 廃止		
概要	乳幼児をもつ親を対象に、学習機会を提供することにより親の資質向上を図る。		
令和5年度決算額	0 千円		
評価	— ・過去の実績やコロナ禍を経たことを鑑み、事業の廃止とする。ただし、「家庭教育」分野についての学びの場は必要であるため、別事業として実施。		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.41	社会教育課
事業名	小中学校家庭教育学級(地域連携学習)開催事業 廃止		
概要	児童生徒をもつ保護者及び親子を対象に、家庭での教育力の向上を図り、子育て支援の一助とするため、家庭教育に関する講演会や体験学習等を実施。各小中学校に学習会等を計画してもらい、講師謝金、交通費は社会教育課が支払う。		
令和5年度決算額	0 千円		
評価	— ・過去の実績やコロナ禍を経たことを鑑み、事業の廃止とする。ただし、「家庭教育」分野についての学びの場は必要であるため、別事業として実施。		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.42	社会教育課
事業名	ことぶき教室開催事業 中止		
概要	高齢者を対象としたグラウンド・ゴルフ大会、文化芸能発表鑑賞。		
令和5年度決算額	0 千円		
評価	— ・コロナ禍で高齢者を対象とし、集まってもらう事が困難となり開催できず。今後は高齢者という区別をせず実施している講座で対応。		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.43	社会教育課
事業名	リフレッシュセミナー開催事業		
概要	現代の社会情勢をとらえ、色々な学習への意識啓発と機会を提供し、よりよい生活づくりと仲間づくりをする。 開催日:令和5年9月13日(日) 参加者10名 講師 HLCおいらせ 長沖みのり氏(「心と身の回りを整えるための片づけ～自分と親の未来を考える～」をテーマに終活の視点から家の片づけについて学ぶ。		
令和5年度決算額	11 千円		
評価	A ・受講生の学習への意識啓発と機会の提供として、十分に発揮した。講義内容の満足度も高かった。		

施策名	各種団体等との連携強化	No.44	社会教育課
事業名	社会教育団体等補助金交付事業		
概要	社会教育団体の活動に対し財政的支援を行うことにより、その活動の活性化を図る。(文化協会、連合PTA、連合婦人会、サークル団体)		
令和5年度決算額	1,005 千円		
評価	A 各団体の意欲的な活動への補助金が継続できている。		

施策名	青少年の体験活動の充実	No.45	社会教育課
事業名	ジュニアリーダー研修会開催事業 中止		
概要	小学生の5、6年生を対象とし、団体生活を通じ、リーダーに必要な知識や技能、仲間への思いやりの気持ちを育むとともに、共同生活に必要な心構えを学ぶ。		
令和5年度決算額	0 千円		
評価	—		
評価	令和5年度開催できず。開催時期、内容を精査し今後開催できるように計画する。		

施策名	青少年の体験活動の充実	No.46	社会教育課
事業名	少年少女発明クラブ活動事業		
概要	児童生徒が創作活動を通じて考えたり工夫する力をつけ、夢や希望にあふれた心豊かな人間形成を図るため、専門指導員による創作活動や化学実験の実施、ロボットコンテストへの参加を主とし活動している。 小学3年生から中学3年生まで22人所属		
令和5年度決算額	432 千円		
評価	A		
評価	参加者の目標が明確なため、参加者同士の協力、工夫、積極性が育まれた。		

施策名	スポーツをする機会の充実	No.47	社会教育課
事業名	スポーツ大会開催事業		
概要	競技スポーツや家族で気軽に参加する軽スポーツの推進、生涯スポーツの普及振興を図るために実施。 ・軽スポーツ・レクリエーション大会 令和5年10月22日(土) ・エネルギーパークマラソン大会 令和5年9月25日(日)※スポーツ協会へ委託		
令和5年度決算額	11,958 千円		
評価	A		
評価	軽スポーツ大会は周知方法が足りなかったため、集客が少なかった、またエネルギーパークマラソン大会も当初の目標集客に届かなかったため、広報等に力を入れる必要がある。		

施策名	スポーツをする機会の充実	No.48	社会教育課
事業名	陸上競技場写真判定装置更新 新規		
概要	当該設備は大石総合運動公園内陸上競技場の主要設備として、平成26年に設置され当村が会場となる陸上競技大会を中心に多くの利用がされてきたが、近年経年劣化による当該設備の老朽化が著しく正常に稼働ができない状態であるため、安定的な大会運営を可能とするために当該事業を行う。		
令和5年度決算額	13,728 千円		
評価	A		
評価	安定な大会運営を可能とした。		

施策名	各種団体・個人支援	No.49	社会教育課
事業名	県民駅伝競走大会事業		
概要	市町村対抗で9区間26.1kmで競う駅伝大会に参加し、2回の選考会及び強化練習、7月～9月の練習を行い競技力の向上を図る。		
令和5年度決算額	1,878 千円		
評価	A		
評価	県民駅伝競走大会に向けて、選手強化を図り村の部入賞することができた。		

施策名	各種団体・個人支援	No.50	社会教育課
事業名	全国大会等参加競技団体支援事業(スポーツ補助金)		
概要	東北大会、全国大会に参加する各種団体・個人に大会参加に係る費用の一部を補助し、費用負担の軽減を図る。(補助金について広く周知するため村HPや情報誌等に掲載) ・野球、サッカー、卓球 等 約50件の申請		
令和5年度決算額	4,021 千円		
評価	A		
	令和4年度より申請者数の増加があり、村民へ周知されてきている。また、東北大会、全国大会に参加する費用の一部を滞ることなく補助できている。		

施策名	各種団体・個人支援	No.51	社会教育課
事業名	社会体育団体補助金交付事業(六ヶ所村スポーツ協会補助金)		
概要	地域のスポーツ振興の中核をなす村スポーツ協会の活動に対する補助金交付。		
令和5年度決算額	25,672 千円		
評価	A		
	令和元年度からは、村スポーツ少年団の事務局を村スポーツ協会へ移管し、スポーツの活動経費も含め補助金を交付することで、円滑に活動することができる。		

施策名	住民のニーズに合わせた施設の運営	No.52	社会教育課
事業名	大石総合運動公園及び総合体育館管理運営事業		
概要	施設の定期点検や適時の維持・修繕等に努め、施設の適正な管理運営により、地域住民に対する利用サービス提供の効果及び効率を向上させる目的で指定管理に管理委託。		
令和5年度決算額	49,709 千円		
評価	A		
	本村におけるスポーツ振興の拠点となる施設であり、子どもから高齢者に至るまで、幅広く利用されている。村民の健康増進とスポーツの普及振興を図ることができた。		

施策名	住民のニーズに合わせた施設の運営	No.53	社会教育課
事業名	千歳平地区体育館及び屋内グラウンド管理運営事業		
概要	施設の定期点検や適時の維持・修繕等に努め、施設の適正な管理運営により、地域住民に対する利用サービス提供の効果及び効率を向上させる目的で指定管理に管理委託。		
令和5年度決算額	7,631 千円		
評価	A		
	千歳地区におけるスポーツ振興の拠点となる施設であり、子どもから高齢者に至るまで、幅広く利用されており、村民の健康増進とスポーツの普及振興を図ることができた。		

施策名	住民のニーズに合わせた施設の運営	No.54	社会教育課
事業名	屋内温水プール管理運営事業		
概要	施設の定期点検や適時の維持・修繕等に努め、施設の適正な管理運営により、地域住民に対する利用サービス提供の効果及び効率を向上させる目的で指定管理に管理委託。		
令和5年度決算額	137,980 千円		
評価	A		
	本村におけるスポーツ振興の拠点となる施設であり、子どもから高齢者に至るまで、幅広く利用されており、村民の健康増進とスポーツの普及振興を図ることができた。		

施策名	住民のニーズに合わせた施設の運営	No.55	社会教育課
事業名	郷土館管理運営事業		
概要	施設の定期点検や適時の維持・修繕等に努め、施設の適正な管理運営により、地域住民に対する利用サービス提供の効果及び効率を向上させる目的で指定管理委託。		
令和5年度決算額	37,256 千円		
評価	A		
	郷土館は「地域文化の創造と継承」や「生涯学習の推進」を基本方針とし、住民のニーズに合わせた運営を目指し、様々なイベント等を企画開催して利用率を上げることができた。		

施策名	住民のニーズに合わせた施設の運営	No.56	社会教育課
事業名	図書館管理運営事業		
概要	施設の定期点検や適時の維持・修繕等に努め、施設の適正な管理運営により、地域住民に対する利用サービス提供の効果及び効率を向上させる目的で指定管理委託。		
令和5年度決算額	41,580 千円		
評価	A		
	本村における主要な施設のひとつである図書館は「利用者に親しまれ、魅力ある図書館」の運営を目指し、様々なイベント等を企画開催して多様化する利用者のニーズに応じることにより、図書館の利用率を上げることができた。		

施策名	文化活動の拡充	No.57	社会教育課
事業名	生涯学習イベントきらきらライフフェスティバル開催事業		
概要	生涯学習の場の提供や情報を提供することにより、学習活動への参加を促し、一人一人の生涯学習意欲を高め、主体的に学ぶことの楽しさを実感できるよう、県内外で活躍する方を招き講演やワークショップなどを開催し、意識高揚、生きがい作りのきっかけとして開催する。 令和5年7月30日(日)、段ボール造形の祭典ダンボリアンによるトークライブ&パフォーマンスやRINGO MUSIC所属のライスボールによるステージショーの実施。他県内で活動している様々な分野のワークショップの実施。		
令和5年度決算額	1,204 千円		
評価	A		
	村外からの来場者も多くみられ学びの場の提供という、目的を達成できた。		

施策名	各芸能団体等の支援・人材育成	No.58	社会教育課
事業名	民俗芸能団体補助金		
概要	祖先から受け継いできた民俗芸能の保存・育成・振興を図るため団体の活動に対し補助金を交付する。 (活動補助金12団体、民俗芸能発表会参加補助金7団体、人材育成補助金1団体)		
令和5年度決算額	1,190 千円		
評価	A		
	補助金を交付することで、団体の活動が活性化された。		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.59	社会教育課
事業名	家庭教育学級 家庭の教育力向上講座		
概要	<p>子どもをもつ親、又は内容に関心のある方を対象とし、家庭教育支援の充実を目的に、教育の原点である家庭の教育力を高められるように、子育てに係る学習機会の充実を図る。</p> <p>令和5年10月14日(土)、午前「生きる力を育む親子の片づけ」、午後「思春期の子ども&更年期の私」をテーマに実施。いずれも講師HLCおいらせ 長沖みのり氏</p>		
令和5年度決算額	12 千円		
評価	A		
評価	踏み込んだテーマではあったが、受講生の満足度の高い講座となり当初の目的は達成出来た。宣伝と開催日が悪く、受講生の集まりが悪かったため、次回の課題となった。		

施策名	家庭教育支援の充実	No.60	社会教育課
事業名	家庭教育学級 わくわく親子体験講座		
概要	<p>子どもが健全で健やかに成長する過程として、親子で経験し共有することで、心豊かにすることを目的に実施。</p> <p>令和6年2月25日(日)「ライフキネティック 遊びながら「運動」×「脳トレ」×「視覚」を体験してみよう」を実施 参加者6組(14名) 講師 ライフキネティックトレーナー 森俊氏</p>		
令和5年度決算額	16 千円		
評価	A		
評価	親子で同じ体験をすることで、親が子どもの意外な一面を知れたり、親子で同じ体験をする機会を得るなど、有意義な時間を与えることができた。		

施策名	地域課題解決に向けた地域活動への住民参加促進	No.61	中央公民館
事業名	分館運営委託事業		
概要	<p>地区館のない地区に分館を設置し、地区独自の行事や学習会等を実施することで地域の活性化を図ることを目的として委託している。5分館と委託契約</p>		
令和5年度決算額	2,113 千円		
評価	A		
評価	各分館が独自の事業を展開。活動が難しい地域もあるため、地域の活性化等のサポートは引き続き必要である。		

施策名	青少年の体験活動の充実	No.62	中央公民館
事業名	令和6年六ヶ所村はたちを祝う会		
概要	<p>はたちの門出を祝うため実施</p> <p>令和6年六ヶ所村はたちを祝う会(対象は、平成15年4月2日から平成16年4月1日生まれの村内中学校を卒業した者及び村内在住者)参加者63名。</p> <p>※令和4年4月民法改正により、成年年齢が18歳に引き下げられたが、六ヶ所村では引き続き二十歳を対象に式典を開催</p>		
令和5年度決算額	2,352 千円		
評価	A		
評価	大きな混乱もなく、無事に終えることが出来た。		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.63	中央公民館
事業名	中央公民館講座開設事業		
概要	<p>趣味や教養を高めるための様々な講座等を開設し、村民の学習機会の充実を図るため、10講座開設。</p> <p>実施回:6月～3月まで 63回 受講者数:392人</p>		
令和5年度決算額	835 千円		
評価	A		
評価	受講者から満足したとの声(アンケート実施)が多く、目的を達成できた。		

施策名	学習成果の活用	No.64	中央公民館
事業名	村民文化祭開催事業		
概要	<p>村内各団体や、自主サークル等の学習成果を発表する機会を提供する事で、芸術文化に対する意識高揚と学習意欲の向上を図る。(感染対策を講じたうえで実施)</p> <p>令和5年10月28日(土)～29日(日) 舞台発表、村内各団体や講座作品の展示、体験型ワークショップ、チャリティバザー、食堂の実施</p>		
令和5年度決算額	713 千円		
評価	<p>A</p> <p>一部を除きおおよそ、コロナ流行前に戻しての実施となった。文化祭の実施については、今後も期待したいとの声もあるため引き続き実施していきたい。</p>		

施策名	学習成果の活用・世代間交流の推進	No.65	中央公民館
事業名	民俗芸能発表会開催事業		
概要	<p>民俗芸能の効果的な保存・育成・振興に努め、文化の担い手である村民の積極的な参加を併せて子孫への継承を図る。</p> <p>令和6年1月6日(土) 六ヶ所村立南小学校で開催(参加団体6団体)</p>		
令和5年度決算額	22 千円		
評価	<p>A</p> <p>新型コロナウイルス感染予防対策を講じ実施することができた。本事業を開催したことにより、各地区民俗芸能の振興を図ることができた。</p>		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.66	泊地区ふれあいセンター
事業名	成人講座開講事業		
概要	<p>地域住民への充実した生涯学習の機会を提供し、教養をより深められるようサポートする。エアロビ教室やくじら餅作り教室等、22講座を開設し、38回開催、参加者数のべ291名。</p>		
令和5年度決算額	363 千円		
評価	<p>A</p> <p>各講座とも定員をほぼ満たすことができ、目標を達成できた。</p>		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.67	泊地区ふれあいセンター
事業名	サークル活動支援事業		
概要	<p>地域でサークル活動している団体がスムーズに活動できるように支援する。施設利用団体は3団体、実施回数17回、参加者数のべ64名。</p>		
令和5年度決算額	0 千円		
評価	<p>A</p> <p>登録団体の継続した活動を支援することができた。</p>		

施策名	学習成果の活用・世代間交流の推進	No.68	泊地区ふれあいセンター
事業名	泊地区ふれあいセンター祭開催事業		
概要	<p>講座やサークル活動での学習成果の発表と作品展示の機会を提供し、当館の利用促進と芸術・文化活動の振興を図る。10月17日(火)～19日(木)までの3日間開催、作品展示や各種教室を催し、計44名が来場。</p>		
令和5年度決算額	115 千円		
評価	<p>A</p> <p>地区の芸術文化活動の振興と意識の高揚を図られた。</p>		

施策名	地域課題解決に向けた地域活動への住民参加促	No.69	泊地区ふれあいセンター
事業名	花いっぱい運動		
概要	各団体間の協力と地域の連携強化のため、ふれあいセンター周辺の除草と花壇の整備を実施。今年は約36名が参加、バイパスのセンター入り口の花壇に1,200鉢の花の苗を植えた。		
令和5年度決算額	107 千円		
評価	A		
	環境美化を通じ、各団体間の協力と地域住民の連携強化を図ることができた。		

施策名	住民のニーズに合わせた施設の運営	No.70	泊地区ふれあいセンター
事業名	貸館事業		
概要	地域の主要拠点として利用促進を図り、講座やサークル活動の他、いきいきサロン、葬儀等の利用に対応。年間利用者数のべ10,390名		
令和5年度決算額	60 千円		
評価	A		
	利便性の向上を考慮しながら施設を提供することができた。		

施策名	住民のニーズに合わせた施設の運営	No.71	泊地区ふれあいセンター
事業名	泊地区ふれあいセンター浴場施設管理運営事業		
概要	浴場施設の適切な維持管理及び運営により、地域住民を含む利用者に対するサービス提供の効果と効率の向上を目的に指定管理業務を委託する。		
令和5年度決算額	20,671 千円		
評価	A		
	泊地区を中心とした幅広い年齢層に利用されており、地域の健康とやすらぎが得られる施設として機能するよう継続する。		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.72	千歳平地区公民館
事業名	公民館講座開講事業		
概要	管内在住者及び在勤の人を対象に生涯学習の機会を提供し、学習を通じて受講生の交流や生涯学習意欲の高揚を図ることを目的として7講座を開講。延べ受講者300人。		
令和5年度決算額	456 千円		
評価	A		
	継続した講座に加え今年度新たに1講座を追加した。各講座とも好評であり、講師と参加者が様々なアイデアを持ち寄ったり、情報交換したりと楽しい交流の場となった。今後も魅力ある講座内容の充実に努め受講者数の増加を図る。		

施策名	多種多様な学習機会の充実	No.73	千歳平地区公民館
事業名	ミニ講習会事業		
概要	住民相互の親睦を深めることを目的とし、ギョウザ作りの他に今年はパンケーキ作り教室を開催。どの講座も好評で有意義な時間となった。40名が受講。		
令和5年度決算額	23 千円		
評価	A		
	国際交流員を講師に迎え、異文化交流として行ったドイツ料理教室は地区の方々に参加していただき、とても和やかな雰囲気で行うことができた。 例年開催しているぎょうざ作り教室は地区外の参加もあった。今後も地域住民の方の生涯活動意欲の高揚と機会を提供できるよう努める。		

施 策 名	スポーツをする機会の充実	No.74	千歳平地区公民館
事 業 名	健康づくり事業		
概 要	体力の増進と明るく健全な生活向上を図ることを目的とし「ヨガ教室」を開催。開催回数24回、延べ177人が参加。		
令和5年度決算額	200 千円		
評 価	A		
	日頃の運動不足やストレス解消に、たくさんの住民が参加し楽しい教室になっている。参加者からの回数を増やしてほしいとの要望に応え今年度は24回に増やし実施。回数・参加人数とともに増となった。		

施 策 名	文化活動の拡充	No.75	千歳平地区公民館
事 業 名	広報活動事業		
概 要	千歳平地区公民館活動の情報提供を目的とする広報誌「公民館だより オアシス」を管内8自治会加入世帯458部配布。自治会加入世帯への限定配布及び配布方法に問題点があり7月号で中止。8月号から毎月村広報ろっかしよに記事を掲載し、地域情報を広く発信する。		
令和5年度決算額	0 千円		
評 価	A		
	村広報ろっかしよに記事掲載することで、村内全域に情報を発信できた。記事掲載を見て地区外から事業や講座への問い合わせや参加もあり、効果が得られた。		

8 参 考 资 料

令和5年度 社会教育施設利用実績表

施設名 月	中央公民館		泊地区ふれあいセンター		千歳平地区公民館		千歳平地区体育館		屋内グラウンド		二又夢はぐ館		郷土館	図書館	大石総合運動公園		レスリング道場	屋内温水プール
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数			体育館	体育館以外		
4月	94	4,939	20	3,032	38	1,819	37	367	2	22	0	0	446	2,138	1,333	2,404	46	2,731
5月	104	2,389	30	299	47	641	41	262	2	8	0	0	395	2,273	1,691	4,256	46	2,781
6月	105	2,586	37	1,981	56	1,358	33	201	4	36	0	0	538	1,921	3,726	3,147	50	3,330
7月	103	1,406	25	196	58	876	45	230	3	15	0	0	751	2,275	1,176	6,364	57	3,739
8月	82	1,000	36	1,628	58	565	31	348	0	0	0	0	397	2,724	1,430	4,117	43	3,454
9月	88	1,174	34	404	62	767	40	615	2	10	0	0	602	2,449	1,367	3,659	45	3,240
10月	122	1,306	23	450	59	753	41	540	5	27	0	0	362	2,626	1,707	3,127	45	2,525
11月	113	1,275	18	177	53	755	11	71	5	22	0	0	832	2,481	1,804	1,697	47	2,664
12月	117	1,450	21	318	51	573	0	0	11	44	0	0	299	1,813	2,820	288	48	2,479
1月	90	1,203	17	200	47	528	0	0	16	88	0	0	124	1,855	2,496	376	39	2,640
2月	79	1,054	27	1,008	46	658	0	0	13	78	0	0	422	2,240	2,223	390	56	3,014
3月	84	1,304	18	397	38	532	0	0	10	62	0	0	425	2,343	1,935	488	58	2,315
合計	1,181	21,086	306	10,090	613	9,825	279	2,634	73	412	0	0	5,593	27,138	23,708	30,313	580	34,912

※ レスリング道場、屋内温水プール、郷土館、図書館、大石総合運動公園については、利用人数のみカウントした。

令和 5 年度 児童生徒数

令和5年5月1日現在

単位：人

学 校	学級区分	児 童 生 徒 数																					学級数	教 職 員 数																			
		1年			2年			3年			4年			5年			6年			合計				職 性別	校長	教頭	教諭	養教	栄養	事務	県費(臨時)			小計	村費					合計			
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計									講師	講師(非常勤)	養教		事務	教諭	助手	支援員	用務員		技能職員		
泊 小 学 校	普通	3	12	15	10	8	18	2	7	9	8	6	14	8	6	14	6	7	13	37	46	83	6	男	1	1	4							1	7	1							8
	特別支援			0		1	1	1		1	2		2			0	1		1	4	1	5	2	女			4			1		1		6			2	1		9			
	計	3	12	15	10	9	19	3	7	10	10	6	16	8	6	14	7	7	14	41	47	88	8	計	1	1	8	0	0	0	1	0	1	1	13	1	0	2	1	0	17		
尾 駁 小 学 校	普通	11	13	24	11	16	27	12	17	29	17	9	26	19	9	28	16	21	37	86	85	171	7	男	1	1	5			2				9	1					10			
	特別支援	2	1	3	1		1			0	1		1	1	1	1	1	1	1	6	1	7	3	女			4	1		2	1			8	1		4	1		14			
	計	13	14	27	12	16	28	12	17	29	18	9	27	20	9	29	17	21	38	92	86	178	10	計	1	1	9	1	0	2	3	0	0	0	17	2	0	4	1	0	24		
南 小 学 校	普通	7	6	13	9	4	13	4	10	14	4	6	10	8	5	13	5	3	8	37	34	71	6	男	1	1	4			1	1			8						8			
	特別支援			0		1	1			0			0	4	1	5	1		1	5	2	7	2	女			3			1		1		5	1		3	1		10			
	計	7	6	13	9	5	14	4	10	14	4	6	10	12	6	18	6	3	9	42	36	78	8	計	1	1	7	0	0	1	2	0	1	0	13	1	0	3	1	0	18		
千 歳 平 小 学 校	普通	3	3	6	1	9	10	8	6	14	4	2	6	4	5	9	5	8	13	25	33	58	6	男	1	1	3							5						5			
	特別支援			0		1	1	1		1			0			0			0	1	1	2	2	女			5	1			1	7	1		1	1	10						
	計	3	3	6	1	10	11	9	6	15	4	2	6	4	5	9	5	8	13	26	34	60	8	計	1	1	8	1	0	0	0	0	0	1	12	1	0	1	1	0	15		
小 学 校 計	普通	24	34	58	31	37	68	26	40	66	33	23	56	39	25	64	32	39	71	185	198	383	25	男	4	4	16	0	0	1	3	0	0	1	29	2	0	0	0	31			
	特別支援	2	1	3	1	3	4	2	0	2	3	0	3	5	1	6	3	0	3	16	5	21	9	女	0	0	16	2	0	2	3	0	2	1	26	3	0	10	4	43			
	計	26	35	61	32	40	72	28	40	68	36	23	59	44	26	70	35	39	74	201	203	404	34	計	4	4	32	2	0	3	6	0	2	2	55	5	0	10	4	0	74		
泊 中 学 校	普通	12	10	22	12	10	22	11	8	19										35	28	63	3	男	(1)	1	5			1				7	1					8			
	特別支援			0		1	1	1		1										1	1	2	1	女			2	1		1	1	1		6			1	1		8			
	計	12	10	22	12	11	23	12	8	20										36	29	65	4	計	0	1	7	1	0	1	2	1	0	0	13	1	0	1	1	0	16		
第 一 中 学 校	普通	12	13	25	11	17	28	15	11	26										38	41	79	3	男	1	1	3			1				6	1					7			
	特別支援			0			0			0										0	0	0	0	女			3	1	1					5				1		6			
	計	12	13	25	11	17	28	15	11	26										38	41	79	3	計	1	1	6	1	1	1	0	0	0	0	11	1	0	0	1	0	13		
第 二 中 学 校	普通	12	13	25	9	10	19	14	13	27										35	36	71	3	男	1	1	4			1				7	1					8			
	特別支援			0	1		1	1		1										2	0	2	2	女			4	1		1				6			1	1		8			
	計	12	13	25	10	10	20	15	13	28										37	36	73	5	計	1	1	8	1	0	1	1	0	0	0	13	1	0	1	1	0	16		
中 学 校 計	普通	36	36	72	32	37	69	40	32	72										108	105	213	9	男	2	3	12	0	0	1	2	0	0	0	20	3	0	0	0	23			
	特別支援	0	0	0	1	1	2	2	0	2										3	1	4	3	女	0	0	9	3	1	2	1	1	0	0	17	0	0	2	3	0	22		
	計	36	36	72	33	38	71	42	32	74										111	106	217	12	計	2	3	21	3	1	3	3	1	0	0	37	3	0	2	3	0	45		

小・中 合計 621 名

※特別休暇（産休、育休）海外派遣含む

